

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和 2 年度 第 9 回理事会

日 時：令和 3 年 2 月 8 日 19：00～21:00

場 所：ふれあい健康館 第一会議室

出席者：上田裕久、井上俊子、細川友和、吉野哲一、小森和樹、角野國雄、西山修平、
船越稔、大浦江美子、秋山健太、田中茂、奥野剛史、新名大介、佐尾山諭、

監 事：岡桃子、中野真二

欠席者：

議 長：細川友和

書 記：鶴熊洋樹

I. 報告事項

1. 介護予防推進リーダー研修

県外講師より対面での講義希望あったが、理事会としてはオンラインでの講義を再度依頼する事で決裁とする。オンライン環境についてNTTが環境整備に入っただけの事となった。予算案について調整を行なう。

2. 特別研修会について

徳島県理学療法士会より 2 月 18 日に「国政報告について」との事で小川克己先生のオンライン講演があるとの案内があり、広報を行う予定。

3. 新型コロナウイルスフェーズごとの対応基準について

これまでの対応基準の修正を行なった。対応基準についてはホームページに掲載する予定。対面研修等を実施した際に、感染対策のため受講生の席次や会場規模等も把握する必要がある検討を行なっていく。また理事会運営や研修会運営についても継続して検討を行なっていく。

4. 47 都道府県委員会の報告

感染対策もあり研修等は中止が多くあり、次年度はオンライン研修を前提として前年度と同様の研修回数を目指す。運転支援の初心者向けパンフレットが年度内に完成予定のためまた確認してください協会＝士会のシステムについてはいつから行うようになるか未定。定款の中に新たな規程を入れ込んでいく予定となる。システム開始後の新規入会の会員は協会と士会の両方へ自動に入会する事になるが、既存会員の扱いについては対応を検討中。協会の組織改編予定。

5. 生涯教育推進会議の報告

会員管理システムの共通研修の履修登録について継続して実施していくので研修を開催した部会は教育部小森へ参加者リスト等を送付してください。士会裁量のポイントについてはシステムを構築中。

6. 広報委員会より

バナースタンド完成。今後のオンライン研修等で使用していく

7. 認知症支援推進委員会より

○各県担当者の情報交換会への参加報告

協会内での認知症の人の生活支援推進委員会が発展的解散となり、制度対策部認知症班となる（2019. 7月）。認知症アップデート研修について協会で審議中

○ラシーサカード研修については今年度の開催が困難なため中止になる。代替えとして「オンライン認知症OTカフェ」の開催を検討している。

II. 審議事項

1. 事業計画と予算案について

各部局からの報告を行ない、検討を行う。次年度についても会員の研修会費は無料で行なえるよう計画を作成する事で決裁する。3月末までに各部局は活動報告や事業計画等を事務局へ送付し、議案書作成を行っていく。

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会を宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した代表理事及び監事は捺印する。

令和3年3月15日

代表理事：上田 裕久

監 事：岡 桃子

中野 真二